

東嶸電子科技(惠州)有限公司 (LDF中国現法) サイトレポート情報	
所在地	中国広東省惠州市惠城区龍津水口鎮童福路
敷地面積	9,000㎡ 建屋面積: 延10,300㎡ 緑化率: 20.0%
設立	2000年03月、従業員: 250人(2011年3月現在)
主要製品	各種照明用インバータ、家庭用各種照明器具、電球型蛍光灯用インバータなど
ISO14001 認証取得	2006年7月、最新更新年月: 2010年6月 (ISO 認証番号: 00109E21516ROM/4400)



## ごあいさつ

当社、東嶸電子科技(惠州)有限公司は、中国大陸の東南に位置し、温暖で豊かな自然環境の中にあり、観光名所に湖“西湖”や風光明媚な“羅浮山”が有り、天然温泉の“湯泉”、東シナ海に望む“大亜湾”など、歴史の有る落ち着いた街、惠州市の中にあります。当工場では鉛フリー半田装置の導入や先駆けたRoHS対応、中国“電子信息産品汚染控制管理弁法”対応など、この豊かな自然環境を守り、生物多様性保護に努める為、より良い地球環境の実現を目指した取り組みや製品作りを行なっています。



環境保全責任者  
総経理 常谷 豊

## 2010年度の環境の主な取り組み

- ①ISO14001環境マネジメントシステム  
2006年7月 認証取得、2011年4月 定期審査受審
- ②環境保全体制の管理  
内部監査等による法令、条例の順守。定期開催の環境委員会によるEMS維持向上、環境保全施設の管理強化
- ③化学物質排出量の削減  
化学物質の排出量を削減する取り組み
- ④CO2排出量の削減  
設備改善(省エネ化)、環境改善活動等により削減を目指した取り組み
- ⑤廃棄物ゼロエミッションの推進  
廃棄物原単位発生量として、2011年目標を設定した取り組み
- ⑥環境調和型製品の開発  
関係会社と連携した照明器具用インバータ電子回路、器具部品等の開発
- ⑦環境情報開示の推進、地域との強調  
親会社と連動したHP開設による環境保全取り組みの情報開示、近隣企業の環境視察受入、地区環境会議への参加

## 製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

CO2削減に貢献する、インバータやLEDを搭載した照明器具



## 環境コミュニケーションの紹介

- ・ 内部コミュニケーション : 定期環境会議や環境関連資料・情報の開示
- ・ 地域との交流 : 近隣企業の環境視察受入
- ・ 行政機関行事への参加 : 環境保護局と連動した国家環境情報の入手・周知による環境啓発活動
- ・ 行政機関行事への参加 : 市環境保護局の環境会議への積極的な参加

## 東嶸電子科技（惠州）有限公司 環境方針



総経理 常谷豊

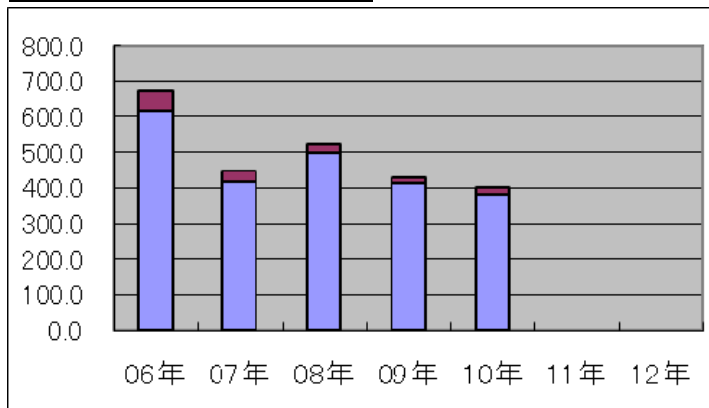
当社は、東芝照明デバイス・照明器具製造の中核を成す、(株) L D F の中国現法として、理念とビジョンを共有し、温暖で豊かな自然環境に有る中国惠州市において、日本のお客様に喜んでご使用頂ける照明デバイス・照明器具の生産活動を行っています。当社は環境への取り組みを経営の重要課題のひとつとして位置付け、環境に配慮した生産活動を推進し、深川地区や香港の水源となる、市中を流れる東江や西枝江の水質保全・生物多様性保護に努めるとともに、当社の経営理念、経営方針および、以下に定める環境方針に基づいて、地球や地域との共生を図ることで持続可能な社会へ貢献します。

1. 環境経営に関する法令や、当社が同意した業界などの指針および、当社の自主基準を遵守します。
2. 環境調和形製品提供のため、照明デバイスや照明器具の設計・製造に関して、省電力設計、省資源設計、製品材料リサイクル性、環境に影響を及ぼす化学物質の排除を推進します。
3. 当社が行う事業活動、製品においては、環境影響を評価し、環境目標および環境指標を設定して環境保全活動を推進します。
4. 生産段階においては、次の項目を重点課題として取り組みます。
  - 1) 地球温暖化防止のために、製造設備の運転管理と設備の改善を行い、省エネ活動推進とCO<sub>2</sub>排出量低減を進めます。
  - 2) 廃棄物処理においては、3R (Reduce、Reuse、Recycle) を積極的に推進し、ゼロエミッションの達成に向けた活動を進めます。
  - 3) 環境に影響を与える化学物質は、徹底した管理を行うとともに、代替えへの転換、削減、回収を行います。
  - 4) 生産過程で使用する副資材・物品は、環境負荷の少ないものを積極的に採用します。
5. 市環境保護局との連携、地域社会との環境コミュニケーション活動を通して、協調連帯を図ります。
6. 当社の環境活動を推進するため、取引先等に積極的に指導・支援を行います。
7. 環境教育・訓練を計画的に実施し、従業員および工場内で働く全ての人達に環境方針を理解させ、環境改善活動を推進します。
8. 環境への取り組み状況を、環境サイトレポート等を通じて、社内外に積極的に公開します。

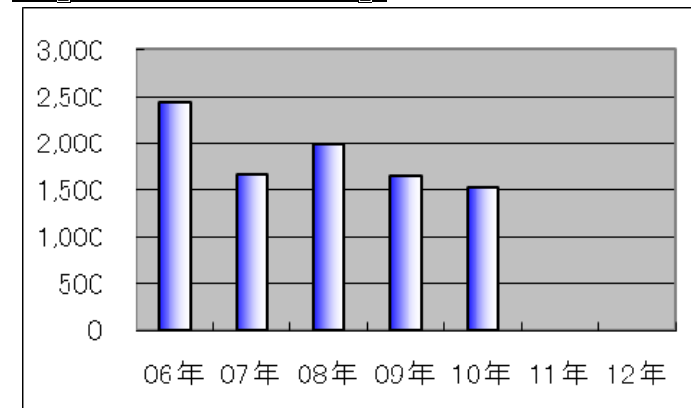


環境負荷データ

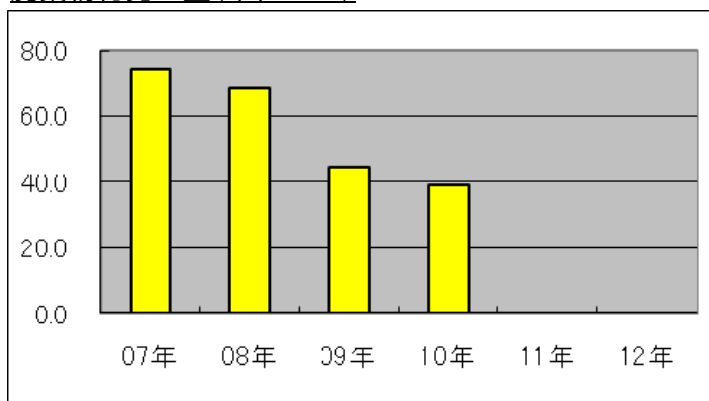
エネルギー使用量(単位:KL)



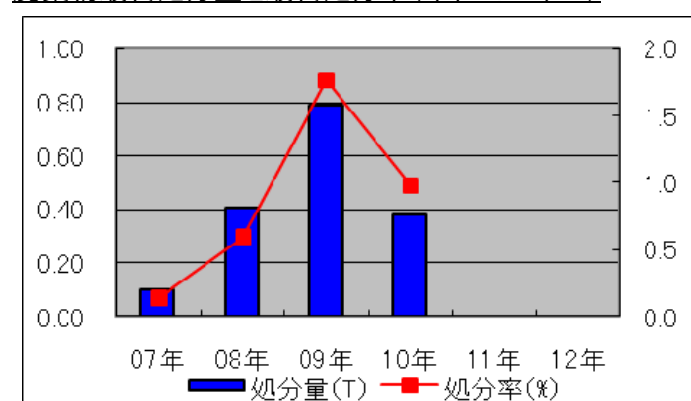
CO<sub>2</sub>排出量(単位:トン-CO<sub>2</sub>)



廃棄物総発生量(単位:トン)

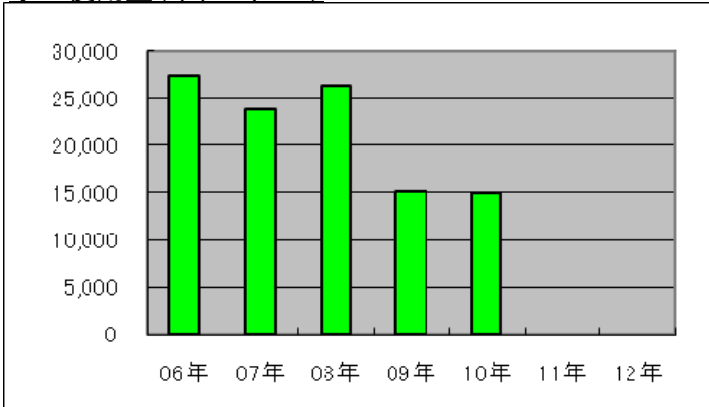


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%)

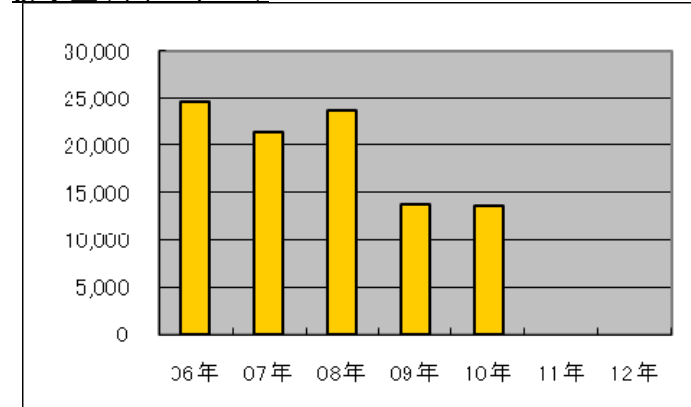


主な廃物名: 段ボール、プラスチック、金属製リード屑、生活ゴミ等

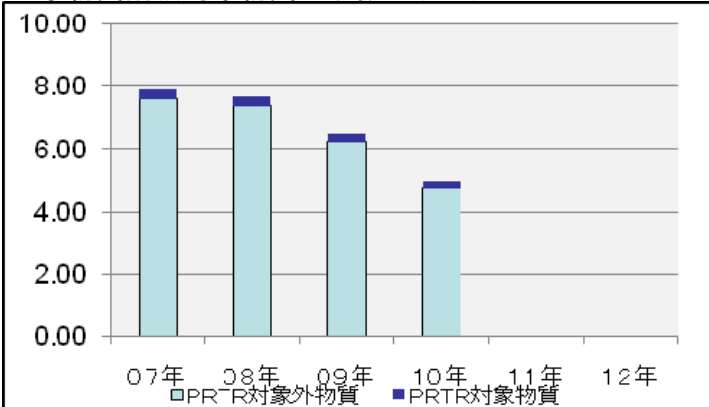
水の使用量(単位:千m<sup>3</sup>)



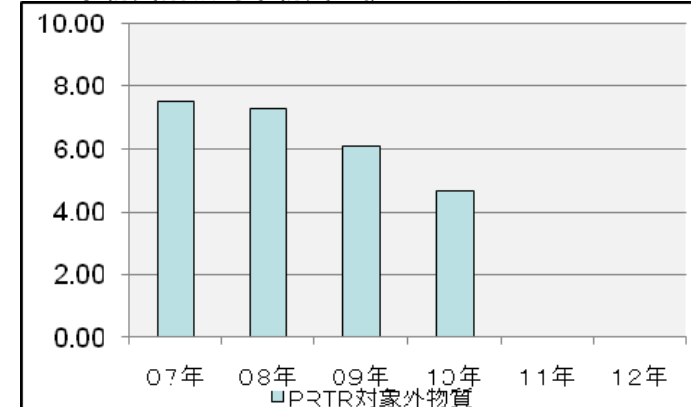
排水量(単位:千m<sup>3</sup>)



化学物質削減対象物質の取扱量(トン)



化学物質削減対象物質の排出量(トン)



主な化学物質: PRTR(銀)、PRTR以外(イソプロピルアルコール)

## 遵法管理状況

### <大気測定結果> シャワー用簡易ボイラー（軽油使用）1台

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	200	200	67	年2回
SOx(Nm3/h)	250	250	4	年2回
ばいじん(mg/Nm3)	40	40	8.4	年2回

### <排水測定結果> 生活排水 → 市下水道へ放流

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.8~8.6(協定値)	6~8	7.26	年2回
BOD(mg/ℓ)	300	250	67.6	年2回
COD(mg/ℓ)	500	400	269	年2回
SS(mg/ℓ)	400	300	207	年2回
アンモニア性窒素(mg/ℓ)	なし	100	17.6	年2回
フッ素(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

### <騒音・振動測定結果> 自主測定 騒音:(エアーコンプレッサー、窒素発生装置)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	65dB	63dB	58.9dB	年2回
	敷地境界:夜	55dB	53dB	49.3dB	年2回
振動(dB)	敷地境界:昼	なし	なし	—	—
	敷地境界:夜	なし	なし	—	—

### <その他測定結果> (なし)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	対象外	対象外	対象外	対象外
BOD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外

### <環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし